

## 令和4年度 第1回大木中学校運営協議会の記録

令和4年5月20日（金）18時00分～

大木中学校・多目的室

### 1 あいさつ

(1) 学校運営協議会委員長

(2) 学校長

### 2 自己紹介

### 3 確認事項

- ・学校運営協議会の役割等について

### 4 協議事項

(1) 令和4年度・学校経営方針について

(2) 学校関係者評価について

#### 【意見・質問等】

#### 部活動について

- ・部活動の地域移行についての動きはどのようになっているのか。

→現時点では、国等からの具体的な方針が示されていない。情報が出てくれば、情報共有を図っていく。

- ・地域人材については、協力していきたい。

#### 津波避難について

・防災カルテで「登下校中は箕田小学校へ避難します」となっていた。現在の中学生で長太小出身者は、避難先を一ノ宮小学校と考えている。保護者も同じ考え（津波避難＝一ノ宮小）である。箕田小へ変更になった理由を周知いただきたい。

- ・登下校時の津波避難は、長太に近いところではどこへ避難するのか。

→令和2年度に市から箕田小へ避難することと連絡があった。箕田小が想定の中で、津波が到達しないという数値的な理由と聞いている。

- ・2年間は、コロナで避難訓練が出来ていないので周知されていないと思う。

・長太まちづくりの会合では、市の部局から津波避難について「大木中は箕田小」との話があった。箕田小は海拔が高いこと、長太小は一ノ宮小と指定されている。防災危機管理課からは大木中は箕田小と聞いている。

- ・今後広く周知してもらえるとよい。

・学校は、防災危機管理課と確認をして、内容を「学校だより」などで周知してもらいたい。子どもたちを通じて家庭へ周知してほしい。

- ・新校舎ができた場合は、どうなのか。

→市の説明では、津波発生時、大木中学校は避難場所にならない。津波到達まで70分あるので、箕田小へ避難することとなっている。避難が遅れた地域住民が大木中を活用することとなっている。

### (3) 新制服について

- ・小学校での展示 長太小：5月23日（月）～27日（金）  
箕田小：5月30日（月）～6月3日（金）  
若松小：6月6日（月）～10日（金）
- ・今後の予定 5月～6月 ボタンデザイン募集・作成  
7月 ボタンデザイン決定

#### ネクタイについて

・授業中もネクタイを着けることとなっているのか。

→授業中は、どちらでもよいとしていく。

#### 通学靴について

・通学靴についてはどのように考えているのか。

→通学靴についても生徒へのアンケートを実施してまとめ、生徒会で考えていき、校則の改定を行いたい。

・動ける、安全な自由な靴ではどうなのか。

→生徒の意見を取り入れながら、安全ななどの機能面での内容を盛り込み、通学靴の改定を進めたい。

・保護者も含めてアンケートを進めてほしい。

・保護者の方から「今の靴は卒業後履けなくなる」など、靴の話はよく出ている。靴のルール改定については話をいただいている。

・あまり自由にしすぎるのも問題である。通学しやすく、体育の授業に支障のないもので考えることが大切である。

→他の中学校では、靴や靴下の色など生徒会を中心に話し合っている例がある。最終的には、華美なものは控え、色は白、黒、紺、茶、グレーといったところに落ち着いている。生徒の考える機会ともしていきたい。

#### 部活動までに補食を

・放課後の部活動までに空腹になる。「15時ごろに補食を」といった意見を聞いている。食中毒など心配な面があるが、保冷剤を入れておにぎり1個でも持っていければと思う。食育に関するところでも考えてほしい。

→市内の中学校で実施しているところはない。校長会等で確認をして回答します。

#### (4) 家庭学習の充実に向けた地域連携について

##### ① メディアコントロール週間の実施

(予定：9月2日(金)～8日(木))

- ・メディアコントロールに意味があるのか。Chromebookの持ち帰りが始まると、どこまでがメディアなのかわからない。スマホを制限するだけなのか。
- ・メディアについて、詳しい説明が必要である。

##### ② 端末持ち帰りによる家庭学習の充実

(持ち帰りを6月から段階的に実施し、2学期には日常的に行う)

・荷物が多く、鞆に入らない可能性がある。サブバックは部活動の用意でいっぱいである。箕田小の5年生では、今、お試しで持ち帰りを実施している。教科書の持ち帰りを減らすなど対策が必要である。

・Chromebookを壊してしまわないか心配である。自転車通学でこけた時が心配です。

・Chromebookでの検索状況はわかるのか。

→Chromebookの状況を把握できるようになっている。

・学習以外の内容は、Chromebookを使わず、自宅のPCやスマホを使うのではないか。

#### 5 その他

##### (1) 新校舎建設基本計画について 別添資料p9を基に説明

令和3年度～令和4年度校舎建築工事(令和5年3月完成)

令和5年度 4月～7月 新校舎点検・検査

8月 引越し

9月 新校舎での授業開始

9月～3月 旧校舎の解体

令和6年度 9月～3月 第1運動場整備・外構工事

##### (2) 留守番電話の設置(夏季休業期間(7月21日)より運用)

【土・日・祝日・学校閉校日】・・・終日

【平日】4～7・9月・・・18時30分～翌日7時30分

長期休業中・・・17時00分～翌日8時30分

10～3月・・・17時30分～翌日7時30分

##### (3) 校区CS連絡協議会・・・6月28日(火)16時00分 校長室

出席者(副委員長, 学校長)

- (4) 奉仕作業・・・8月20日(土) 軽トラックの支援
- (5) 制服リサイクルバザーのお知らせ  
・・・6月27日(月) 16時00分 被服室
- (6) 第2回学校運営協議会・・・7月12日(火) 18時00分 多目的室
- (7) ペットボトルの蓋の回収に協力を
- (8) CS推進コーディネーターより
- ・第1回の内容では、学校経営方針の承認が大切な役割です。
  - ・担当の先生が出席していることが良い。組織的な面で、担当からの話が聞けるところが良い。これは教職員の意識にも影響している。協議会の雰囲気も伝わったり、委員の意見も広がったりしていく。教委からの意識調査からも小中の違いがわかる。中学校の工夫が見えている。
  - ・小中連携については、メディア・コントロール(家庭学習の充実)の話があったが、若松小でも議題として話し合われた。小中で同じ取組をすることは、兄弟姉妹のある家庭では、家族全員で一緒に取り組めるといったメリットがある。メディアについては、学校からの説明が必要です。
  - ・新校舎建設に向けて、校則についても話し合いを進め、子どもたちがより一層生活しやすい学校へつなげてほしい。